

大谷大学

後援：京都府／京都市

2026年度
前期

学
習

生きることは、学ぶこと。

生
涯

開放セミナー

シリーズ 親鸞の和讃に学ぶ

- 『正像末和讃』—愚禿悲歎述懐—
- 『曾根崎心中』—「心中」の意味—

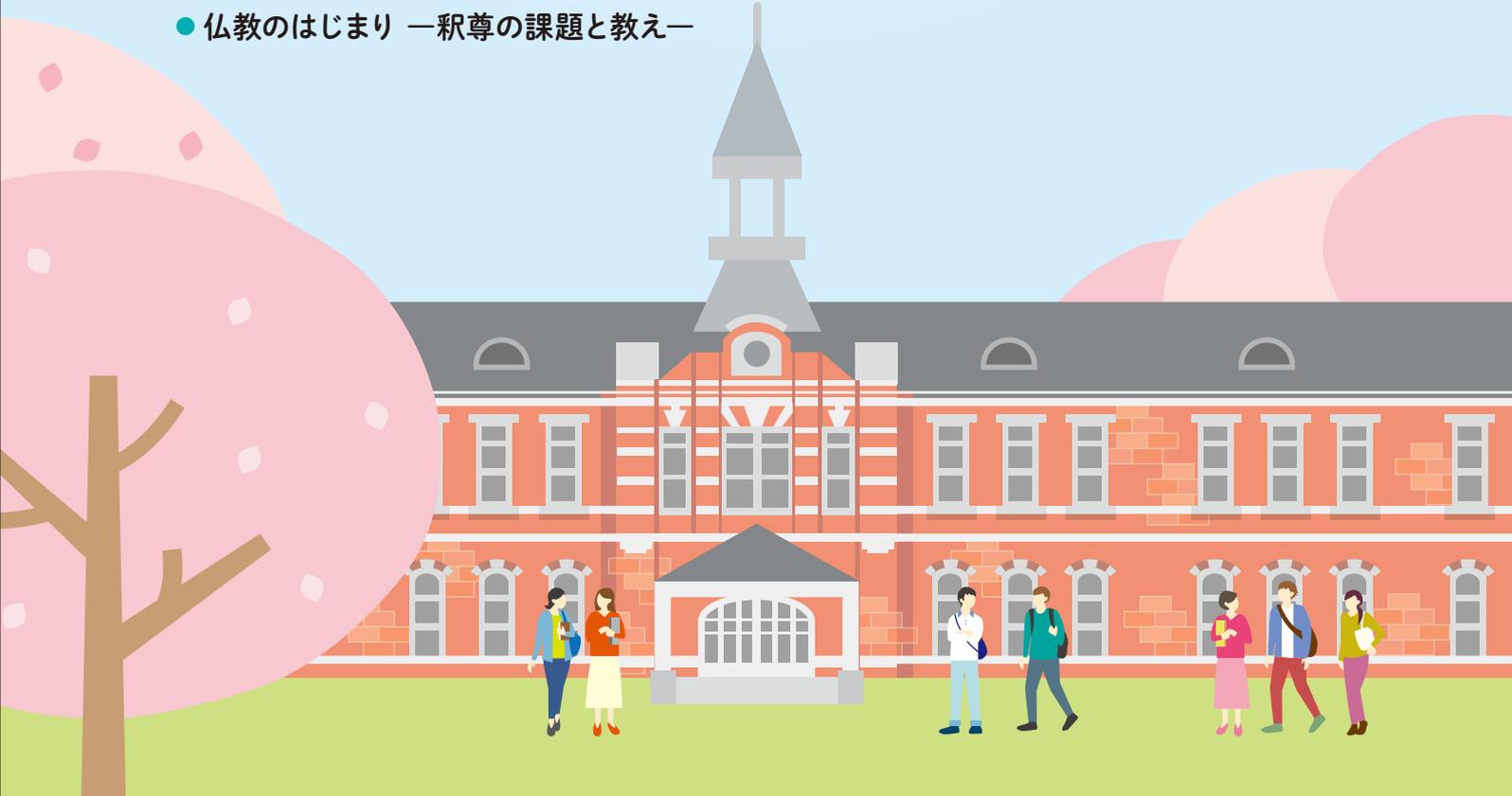
NPO法人「尋源舎」生涯学習寄附講座

- 仏教のはじまり — 釈尊の課題と教え —

紫明講座

シリーズ 人物からみた仏教(14)

- 社会に生きる仏教 — 戒律と叡尊・忍性 —
- 幕末・明治も大人気？
絵本・イラスト集になった豊臣兄弟
- 源義経 史実と伝承



生涯

生きることは、学ぶこと。

学習

開放セミナー

開放セミナーは、
本学の研究領域を
深化させながら
学んでいきます。

紫明講座

紫明講座は、
3回程度の講座で本学の
研究領域を分かりやすく学ぶ、
入門編と位置づけています。

NPO法人「尋源舎」 生涯学習寄附講座

生涯学習寄附講座は、
NPO法人「尋源舎」と協働して
学習の機会を設け
仏教公開を目指します。

A シリーズ 親鸞の和讃に学ぶ 『正像末和讃』— 愚禿悲歎述懐 —

開放セミナー 全5回

講師：藤原 智 ふじわら さとる 大谷大学講師(真宗学)



『正像末和讃』の終盤に、「愚禿悲歎述懐」と題される十六首の和讃があります。「愚禿」という親鸞聖人の名のりを冠したこの和讃は、如来の真実功德に出遇った喜びとともに、それに照らされて明らかになってきた自身と、自身が身を置く社会の不実なるあり様を深く悲しまれたものです。しかも、この和讃はだんだんと増加されていったものであり、そこに親鸞聖人の悲歎の深まりが窺えます。如来の真実に照らされて、自身と社会とを見通していった晩年の親鸞聖人の眼を、ともに学んでいきましょう。

テーマ

- 第1回 親鸞聖人の悲歎述懐
- 第2回 わが身の不実
- 第3回 如来の回向
- 第4回 道俗の外道帰敬
- 第5回 仏法へのあななどり

《 対面講座 》

第1回	6月 2日(火)	各回 16:30~18:00
第2回	6月16日(火)	
第3回	6月30日(火)	
第4回	7月14日(火)	
第5回	7月28日(火)	

《 会場 》

真宗総合学術センター「響流館」3F メディアホール

《 オンデマンド講座(録画配信) 》

第1回	6月 5日(金)	各回 90分程度
第2回	6月19日(金)	
第3回	7月 3日(金)	
第4回	7月17日(金)	
第5回	7月31日(金)	

《 視聴期間 》

2026年6月5日(金)~8月30日(日)

受講料

7,500円(税込)

申込締切

5月19日(火)

申込フォーム



シリーズ

親鸞の
和讃に学ぶ

シリーズ概要

和讃とは、和語による仏教讃歌です。親鸞はたくさんの和讃を製作し、仏・菩薩や高僧方の徳を讃えるとともに、その教えを受け止めた自らの心情を豊かに歌い上げています。本講座では、

蓮如がおつとめの形式に定めて以来、真宗門徒にとって『正信偈』とともに親しみのある『浄土和讃』『高僧和讃』『正像末和讃』の「三帖和讃」を読んでいきます。本学教員のリレー講義による解説のもと、複数年かけて、みなさんとともに和讃のこころに尋ねていきたいと思ひます。



「三帖和讃」(大谷大学博物館所蔵)

シリーズの全体像について

『正像末和讃』は全118首が収められています。2026年度の講義予定は右記の通りで、『正像末和讃』全体の終了は2026年度後期の見込みです。

右記の見込みは現段階での予定であり、進捗状況により講義内容を変更する場合があります。

2026年度

前期 悲歎述懐 1~16

後期 善光寺以降

B

『曾根崎心中』—「心中」の意味—



開放セミナー

全6回

講師：^{さかど ひろむ}沙加戸 弘 大谷大学名誉教授(国文学)

近世、庶民の可処分所得の獲得に伴って、彗星の如く現れた庶民の娯楽—浄瑠璃・歌舞伎・俳諧・読本—のうち、最も広がりを持ち、重みを持ったのが浄瑠璃でありました。浄瑠璃御前の物語を嚆矢とするこの芸能は、多くの節目を経ながら、明治期に最高潮に達します。本年度はこの長い歴史の中で最も大きな節目—世話浄瑠璃の出現—を、前期・後期にわたって考えてみたいと思います。

テーマ

- 第1回 時代の変り目
—源平闘争と応仁の乱—
- 第2回 「浄瑠璃」という語り物の成立
- 第3回 「浄瑠璃」の上京と
「人形浄瑠璃」の成立
- 第4回 古浄瑠璃 —素材の時代—
- 第5回 近松登場 —ドラマの時代—
- 第6回 「心中」の意味

《対面講座》

第1回	5月 7日(木)	
第2回	5月14日(木)	
第3回	6月 4日(木)	各回
第4回	6月11日(木)	14:00~15:30
第5回	6月25日(木)	
第6回	7月 2日(木)	

《会場》
真宗総合学術センター「響流館」3F
メディアホール

《オンデマンド講座(録画配信)》

第1回	5月12日(火)	
第2回	5月19日(火)	
第3回	6月 9日(火)	各回
第4回	6月16日(火)	90分程度
第5回	6月30日(火)	
第6回	7月 7日(火)	

《視聴期間》
2026年5月12日(火)~8月6日(木)

受講料 9,000円(税込)

申込締切 4月23日(木)

申込フォーム



C

シリーズ 人物からみた仏教(14)

社会に生きる仏教—戒律と叡尊・忍性—



紫明講座

全3回

講師：^{とつぐ けんしょう}戸次 顕彰 大谷大学准教授(仏教学)

仏教は奥深い思想や難解な教理を説くだけではありません。仏道修行者は常に一般社会の人々と関わりをもちながら、仏法を未来へ、あるいは異国へと伝えるために努力をしてきました。本講座では仏教の戒律をテーマとして、日本など東アジアの仏教世界の様相を概観します。特に人物に注目するこのシリーズでは、戒律の教えに生きながら、生活困窮者の救済など、社会活動を実践した日本・鎌倉時代の叡尊・忍性という人物に注目してみたいと思います。

テーマ

- 第1回 戒律の基本的な考え方
- 第2回 東アジアにおける戒律の
展開と受容 —鑑真と最澄—
- 第3回 日本中世における戒律の
新展開 —叡尊と忍性—

《対面講座》

第1回	5月11日(月)	
第2回	5月25日(月)	各回
第3回	6月 8日(月)	14:00~15:30

《会場》
真宗総合学術センター「響流館」3F メディアホール

《オンデマンド講座(録画配信)》

第1回	5月14日(木)	
第2回	5月28日(木)	各回
第3回	6月11日(木)	90分程度

《視聴期間》
2026年5月14日(木)~7月11日(土)

受講料 4,500円(税込)

申込締切 4月27日(月)

申込フォーム



シリーズ
人物からみた
仏教

シリーズ概要 長い年月にわたって幅広い人びとに受け入れられてきた仏教は、さまざまな人物が活躍する話とともに伝えられてきました。それらの人物は、釈尊や七高僧のように実在の人物であることもあれば、維摩居士や善財童子のように経典の中の登場人物として知られる人物もあります。いずれの人物も、個性豊かで、人間のさまざまな可能性を感じさせてくれます。仏教が伝えてきた人物像を確かめることによって、現代に生きる私たちの生きざまが照らされます。

D

幕末・明治も大人気？ 絵本・イラスト集になった豊臣兄弟



紫明講座 全3回

講師：工藤 克洋 くどう かつひろ 大谷大学講師(日本中世史)

百姓から天下人へ。豊臣秀吉・秀長兄弟の出世譚は、現代でもドラマやマンガ、ゲーム等で取り上げられますが、幕末・明治においてもイラスト集や絵本がつくられるなど、そのストーリーは人々を惹きつけました。本講座では、幕末・明治につくられた書籍に手でふれ、どのように語られたのか、書籍に記された文字を追いつつ、歌川国芳等の浮世絵師が描いた絵をじっくり鑑賞して、受講生のみなさんとともに豊臣兄弟の魅力について考えます。

テーマ

- 第1回 豊臣兄弟は幕末・明治にどう書かれ、どう描かれたのかを考える
- 第2回 幕末の武将イラスト集ってどんなもの？『英名百雄伝』にふれてみる
- 第3回 幕末・明治の絵本ってどんなもの？『絵本豊臣勲功記』を読んでみる

《 対面講座 》

第1回	6月26日(金)	
第2回	7月 3日(金)	各回
第3回	7月10日(金)	14:30~16:00

《 オンデマンド講座(録画配信) 》

第1回	7月 1日(水)	
第2回	7月 8日(水)	各回
第3回	7月15日(水)	90分程度

《会場》 真宗総合学術センター「響流館」3F メディアホール

《視聴期間》 2026年7月1日(水)~8月14日(金)

受講料

4,500円(税込)

申込締切

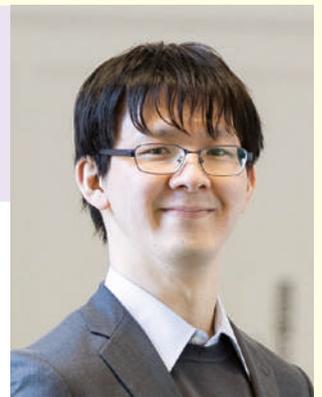
6月12日(金)

申込フォーム



E

源義経 史実と伝承



紫明講座 全3回

講師：久留島 元 くろしま はじめ 大谷大学助教(中世日本文学)

源義経といえば、一ノ谷、壇ノ浦で平家をやぶる大勲功をあげながら、兄頼朝と対立して散った、悲劇の英雄として知られています。その劇的な人生から「判官びいき」といわれるほど多くの物語が生まれ、超人的な活躍が語られてきました。義経の物語はあまりにも有名ですが、明らかな歴史的事実は多くありません。本講座では、史実を超えて展開した義経伝承のうち京都を中心とするものを取りあげ、伝承の成り立ちなどをさぐります。

テーマ

- 第1回 牛若丸伝承
- 第2回 弁慶と怨靈
- 第3回 鞍馬天狗

《 対面講座 》

第1回	5月28日(木)	
第2回	6月11日(木)	各回
第3回	6月25日(木)	18:00~19:30

《 オンデマンド講座(録画配信) 》

第1回	6月 2日(火)	
第2回	6月16日(火)	各回
第3回	6月30日(火)	90分程度

《会場》 真宗総合学術センター「響流館」3F メディアホール

《視聴期間》 2026年6月2日(火)~7月30日(木)

受講料

4,500円(税込)

申込締切

5月14日(木)

申込フォーム



F 仏教のはじまり — 釈尊の課題と教え —



NPO法人「尋源舎」生涯学習寄附講座 全3回

まつした しゅんえい
講師：松下 俊英 真宗大谷派教学研究所 研究員(仏教学)

約2500年前の古代インドにおいて、釈尊は人生の課題をかかえ、深い思索を経て覚りを開きました。そして、その課題と思索によって見出された教えを、人びとへ説いたことよって仏教がはじまりました。本講座は、仏教のはじまりである、釈尊の教説にたずねながら、人間の根源的な課題を考えてみます。

テーマ

- 第1回 仏教前史
— 古代インドの民族と宗教 —
- 第2回 仏教の誕生
— 釈尊の課題 —
- 第3回 釈尊の教説

《 対面講座 》

第1回 5月25日(月) 各回
第2回 6月22日(月) 16:30~18:00
第3回 7月27日(月)

《 会場 》
真宗総合学術センター「響流館」3F メディアホール

《 オンデマンド講座(録画配信) 》

第1回 5月28日(木) 各回
第2回 6月25日(木) 90分程度
第3回 7月30日(木)

《 視聴期間 》
2026年5月28日(木)~8月29日(土)

受講料

4,500円(税込)

申込締切

5月11日(月)

申込フォーム



NPO法人「尋源舎」の概要

混迷を深める社会状況の中で、仏教的な文化と教養を広く伝えることが豊かな社会のために必要であると考え、仏教公開を主たる目的として活動している特定非営利活動団体です。

2006年に京都市から認証を得て設立して以来、仏教の視点から現代社会の諸問題を考える「尋源仏教塾」、ブツダ、親鸞のことばを輪読会形式で読み進めていく「仏教聖典講座」などの活動を進めてきました。また大谷大学同窓会支部と協働し全国で「仏教公開セミナー」の開催にも取り組んでいます。

オンデマンド講座（録画配信）の受講について

- 受講申込をいただいた方に、「受講決定通知書」（受講方法のご案内）と「受講料振込用紙」をお送りいたします。振込期限内に受講料を納入いただき、大学の受講専用アドレスにメールを送信してください。お送りいただいたメールアドレスに「視聴用 URL」「受講のためのログインアカウント」「受講マニュアル」を送信いたします。
- オンデマンド講座受講のご案内は、各講座第1回配信日の前日までにお送りいたします。

受講方法

- 1 ■ PCやスマートフォン等の端末機器
■ インターネット回線（LANケーブルまたはWi-Fi等の通信環境）
■ イヤホン（推奨）
の準備が必要となります。
- ※PCやスマートフォン等の端末機器の受講環境設定は、受講者各自でご準備ください。講座に関わる通信料は、受講者のご負担になります。
※視聴される端末機器の視聴要件は、下記のURLをご確認ください。

視聴要件 URL

https://web.otani.ac.jp/lifelong_learning/youken

ページ内の「サンプル動画」をご覧いただくことができた方は、視聴要件を満たしています。

- 2 オンデマンド講座の視聴用 URL にアクセスをしてログインすることで、受講することができます。
※講座はアップロード後に何度でも視聴することができますが、視聴期間を過ぎると視聴することができませんのでご注意ください。
- 3 講座配付資料については、視聴画面にアップいたします。
※印刷またはPCやスマートフォン等の端末機器でご覧ください。
※講座配付資料は、郵送いたしません。あらかじめご了承ください。

その他注意点

- 視聴用URLへのアクセスは、受講される方お一人につき、一端末とさせていただきます。
- 視聴用URL、ログインアカウントを第三者と共有することは固くお断りいたします。
- 講座映像の撮影、録画、録音は固くお断りいたします。
- 講座配付資料を受講目的以外で利用することは固くお断りいたします。

料金受取人払郵便



差出有効期間
2027年1月31日
まで
(切手をはらずに
ご投函ください)

郵便はがき

603-8789

371

京都市北区小山上総町

大谷大学

教育研究支援課 行



生涯学習講座

2026年度前期

大谷大学

対面講座の受講について

- 対面講座の会場定員は各回100名です。受付は各回開始時刻の30分前より先着順にて行います。(オンデマンド講座の定員は設けていません)
- 講座では記録のため、撮影を行い、パンフレットやホームページ等の広報として使用することがあります。あらかじめご了承ください。
- 駐車場はありません。お車でのご来学はご遠慮ください。

申込方法

- 受講ご希望の方は、はがき、または申込フォームに必要項目を明記してお申込みください。
- 申込フォームから複数の講座をお申込みいただけます。ご希望の講座を選択してください。
- 各講座の申込締切は、はがきは当日消印有効、申込フォームは当日23:59まで有効です。
- 受講申込を受領後、4月以降に順次「受講決定通知書」及び「受講料振込用紙」を郵送します。4月以降のお申込みの場合は、受領後、3日後(事務休止日を除く)を目安に郵送します。「受講決定通知書」記載のご案内に沿って、受講手続きを行ってください。
- オンデマンド講座(録画配信)の受講をご希望の方は、別途手続き(Eメールの送信)が必要です。本紙裏面にある「オンデマンド講座(録画配信)の受講について」をご確認ください。

*お電話による申込受付は行っておりません。
*講座案内を希望されない場合は、申込書の「希望しない」をマル囲みし、ご返送ください。
*住所変更等が生じた際には、お手数ですが教育研究支援課までお知らせください。

受講料について

受講料は前納一括払いでお願いします。受講料の納入の際はお送りする振込用紙をご利用ください。振込用紙の記入金額をご確認いただき、間違い等がありましたら納入される前にご連絡ください。振込手数料はご負担ください。

※教育研究支援課窓口において、
受講料の現金でのお取扱いはいたしません。

*期日までに受講料の納入がない場合は、キャンセルとみなします。
*納入された受講料は、講座中止等のほかはお返できません。

受講に関するお知らせ

対面講座とオンデマンド講座の両方を開講する講座につきましては、追加料金をいただくことなく、1講座あたりの受講料で対面講座とオンデマンド講座の両方をご受講いただけます。*

※講座により、受講条件が異なる場合があります。

図書館利用証の無料交付について

2026年度生涯学習講座受講生で本学図書館の利用を希望する方は、図書館利用証の無料交付を申請することができます。図書館利用証の交付後、図書閲覧や貸出などが可能です。交付にかかる申請につきましては、対面講座会場受付にて案内いたします。

博物館の入館について

2026年度生涯学習講座の受講決定通知書あるいは本学図書館利用証のご提示により、本学博物館の有料展覧会に、無料で入館できます。

ご提供いただく個人情報は、手続書類や今後の講座等の案内送付、受講時の緊急連絡のために使用し、発送業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。また年齢、職業は、個人が特定されない形式で今後の講座企画の参考データとして利用いたします。

本学在学学生(学部生、大学院生)の無料受講について

本学在学学生の学習機会の充実を図るため、空席がある場合は無料で受講ができます。(ただし、一般の方の申込が優先となります。)

受講するには、事前申込が必要となりますので各講座の申込フォームよりお申込みください。受講が決定しましたら、大谷大学Webメールにて「受講決定通知書」を送信します。

*対面講座の受講に限ります。 *科目等履修生・聴講生は対象外です。

2026年度前期生涯学習講座受講申込書

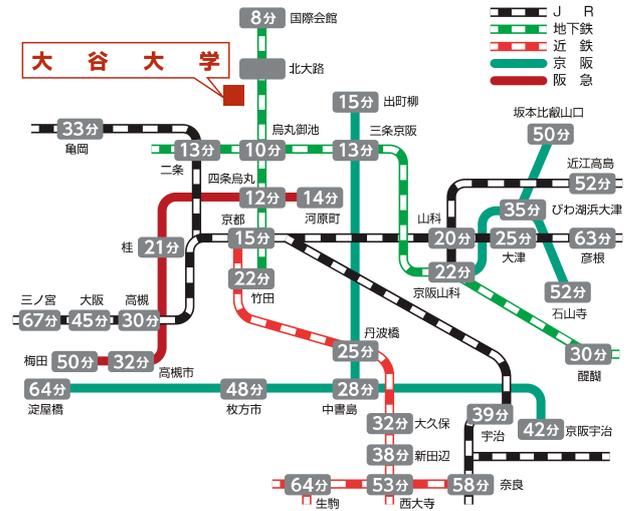
希望講座名		ご希望の講座に <input checked="" type="checkbox"/> をつけてください。	
A	シリーズ 親鸞の和讃に学ぶ 『正像末和讃』—愚禿悲歎述懐—	<input type="checkbox"/>	
B	『曾根崎心中』—「心中」の意味—	<input type="checkbox"/>	
C	シリーズ 人物からみた仏教(14) 社会に生きる仏教—戒律と叡尊・忍性—	<input type="checkbox"/>	
D	幕末・明治も大人気? 絵本・イラスト集になった豊臣兄弟	<input type="checkbox"/>	
E	源義経 史実と伝承	<input type="checkbox"/>	
F	仏教のはじまり—釈尊の課題と教え—	<input type="checkbox"/>	
「生涯学習講座」案内の継続送付について		<input type="checkbox"/> 希望しない	
フリガナ			
氏名			
住所	〒 アパート、マンション名		
連絡先	電話 () 携帯 ()		
年齢	歳	職業	

※緊急時に電話連絡させていただく可能性があるため、確実に連絡ができる電話番号のご記入をお願いいたします。 大谷大学教育研究支援課

大谷大学構内図



交通アクセス



時間は、最寄りの駅から大学への所要時間(北大路駅からの徒歩2分を含む)で、午前8時から午後9時までのおおよその平均時間を示しています。出町柳からは市バス利用を想定しています。乗り換え時間は含みません。

お問い合わせ先

教育研究支援課

真宗総合学術センター「響流館(こうりかん)」1F

〒603-8143 京都市北区小山上総町

【直通電話】075-411-8161

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～11:30 12:30～17:00

※土・日・祝日および大学が定める休業日を除きます。

※講座の詳細やパンフレットの請求についてはHPをご覧ください。



Be Real
寄りそう知性



大谷大学